

令和7年春季火災予防運動実施要綱

1 目的

この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、火災予防思想の一層の普及を図り、もって火災の発生を防止し、高齢者を中心とする死者の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぐことを目的とする。

全国の火災の状況をみると、住宅火災の件数は平成17年以降減少を続け、令和2年に初めて1万件/年を下回ったものの、令和3年からは再び増加傾向にあり、死者数についても、増加傾向が続いており、令和5年の死者数は、平成26年以来9年ぶりに1,000人を超えることとなった。このうち65歳以上の高齢者の割合が7割を超えており、早急な対応が課題となっている。また、年末から年明け以降も、死傷者を伴う火災が各地で発生していることから、住宅用火災警報器の設置及び適切な維持管理、安全装置付きの火気使用器具の普及推進、電気火災の危険性に係る広報など、火災の早期覚知と出火防止対策のさらなる推進が必要である。

阪神淡路大震災の発災から30年を迎えたところであるが、依然として大規模地震時においては、電気に起因する火災が多く発生していることから、地震時の電気火災リスクを低減するため、感震ブレーカー等の普及推進を加速する必要がある。

冬季の乾燥により、昨年12月以降、鎮火までに時間を要する林野火災が既に複数発生している。春の行楽シーズンを迎え山に入る人が増加するとともに、農作業のため枯草焼き等が行われることに伴い、火の不始末や火の粉が山林に飛び火することなどにより、林野火災が増える傾向にあることから、火災予防を徹底する必要がある。

このような状況を踏まえ、以下2及び3の項目を中心として火災対策の推進を図る。

2 重点推進項目

- (1) 地震火災対策の推進
- (2) 住宅防火対策の推進
- (3) 林野火災予防対策の推進

3 推進項目

- (1) 防火対象物等における防火安全対策の徹底
- (2) 製品火災の発生防止に向けた取組みの推進
- (3) 多数の者が集合する催しに対する火災予防指導等の徹底
- (4) 乾燥時及び強風時の火災発生防止対策の推進
- (5) 木造飲食店等が密集する地域に対する火災予防指導等の徹底
- (6) 放火火災防止対策の推進

4 防火標語（2024年度全国統一防火標語）

「守りたい 未来があるから 火の用心」

5 実施期間

令和7年3月1日（土）から3月7日（金）までの7日間

6 実施区域

飯塚市、嘉麻市、桂川町全域

7 周知広報活動等

（1）消防本部の実施事項

- ア 重点防火指導対象地域における防火指導等
- イ 関係団体への協力依頼、関係市町への本運動の周知
- ウ 優良事業所の表彰
- エ 各車両に「火災予防運動実施中」のマグネットシートを貼付
- オ 各種メディアや広報媒体を通じた広報
- カ 胸札「火災予防運動実施中」の着用

（2）消防署の実施事項

- ア 庁舎に「火災予防運動実施中」の横断幕、懸垂幕等を設置
- イ 各車両に「火災予防運動実施中」のマグネットシートを貼付
- ウ 胸札「火災予防運動実施中」の着用
- エ 別紙「令和7年春季火災予防運動行事予定」に基づく、消防訓練、立入検査、行事等の実施

8 広報用資料

令和7年春季火災予防運動 「住宅防火 いのちを守る 10のポイント」

令和7年春季火災予防運動行事予定

別紙

月 日	飯塚消防署	片島分署	嘉麻分署	桂川分署
3月1日 (土)	・防災無線での火災予防放送 (飯塚市全域)	・防災無線での火災予防放送 (飯塚市全域)	・嘉麻市役所デジタルサイネージを 利用した火災予防広報	・桂川町役場デジタルサイネージを 利用した火災予防広報
3月2日 (日)	・防災無線での火災予防放送 (飯塚市全域)	・防災無線での火災予防放送 (飯塚市全域)	・嘉麻市役所デジタルサイネージを 利用した火災予防広報	・桂川町役場デジタルサイネージを 利用した火災予防広報
3月3日 (月)	・防災無線での火災予防放送 (飯塚市全域)	・防災無線での火災予防放送 (飯塚市全域)	・嘉麻市役所デジタルサイネージを 利用した火災予防広報	・桂川町役場デジタルサイネージを 利用した火災予防広報
3月4日 (火)	・防災無線での火災予防放送 (飯塚市全域)	・防災無線での火災予防放送 (飯塚市全域)	・嘉麻市役所デジタルサイネージを 利用した火災予防広報	・桂川町役場デジタルサイネージを 利用した火災予防広報
3月5日 (水)	・防災無線での火災予防放送 (飯塚市全域)	・防災無線での火災予防放送 (飯塚市全域)	・嘉麻市役所デジタルサイネージを 利用した火災予防広報	・桂川町役場デジタルサイネージを 利用した火災予防広報
3月6日 (木)	・防災無線での火災予防放送 (飯塚市全域)	・防災無線での火災予防放送 (飯塚市全域)	・嘉麻市役所デジタルサイネージを 利用した火災予防広報	・桂川町役場デジタルサイネージを 利用した火災予防広報
3月7日 (金)	・防災無線での火災予防放送 (飯塚市全域)	・防災無線での火災予防放送 (飯塚市全域)	・嘉麻市役所デジタルサイネージを 利用した火災予防広報	・桂川町役場デジタルサイネージを 利用した火災予防広報
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ・機械器具特別点検 ・事業所等への立入検査 ・防火ポスター配布 ・広報紙発行 	<ul style="list-style-type: none"> ・機械器具特別点検 ・総合訓練 ・事業所等への立入検査 ・防火ポスター配布 ・重点防火指導対象地域における 査察及びアーケード設備調査 	<ul style="list-style-type: none"> ・機械器具特別点検 ・事業所等への立入検査 ・防火ポスター配布 	<ul style="list-style-type: none"> ・機械器具特別点検 ・事業所等への立入検査 ・防火ポスター展示 ・防火ポスター配布 ・総合訓練

春季火災予防運動

住宅防火 いのちを守る **10** のポイント

4つの習慣

1 寝たばこは絶対にしない、させない

2 ストープの周りに燃えやすいものを置かない

3 こんろを使うときは火のそばを離れない

4 コンセントはほこりを清掃し、 unnecessary プラグは抜く

6つの対策

1 火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろ等は安全装置の付いた機器を使用する

2 火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する

3 火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防災品を使用する

4 火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく

5 お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく

6 防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う

2024年度全国統一防火標語

守りたい 未来があるから 火の用心

飯塚地区消防本部